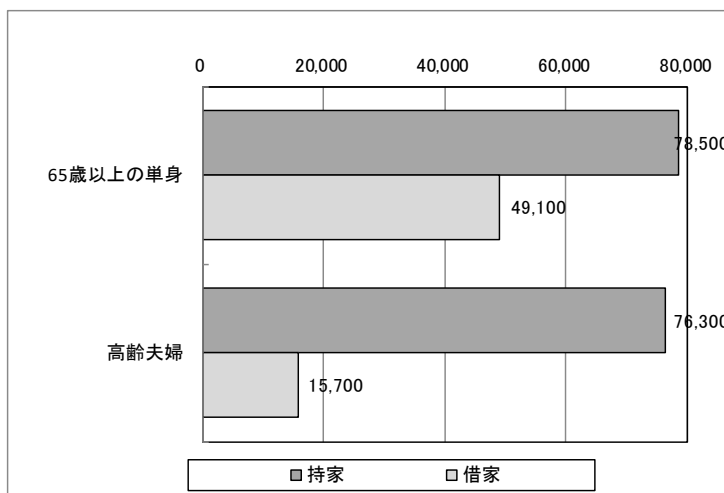


3. 高齢世帯の住宅・住環境に関する重点分析

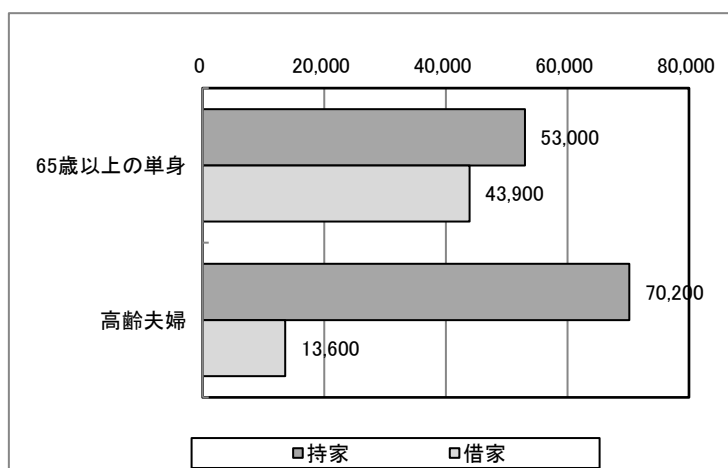
(1) 高齢世帯の居住する住宅の概要（住宅・土地統計調査）

① 所有形態、住宅規模

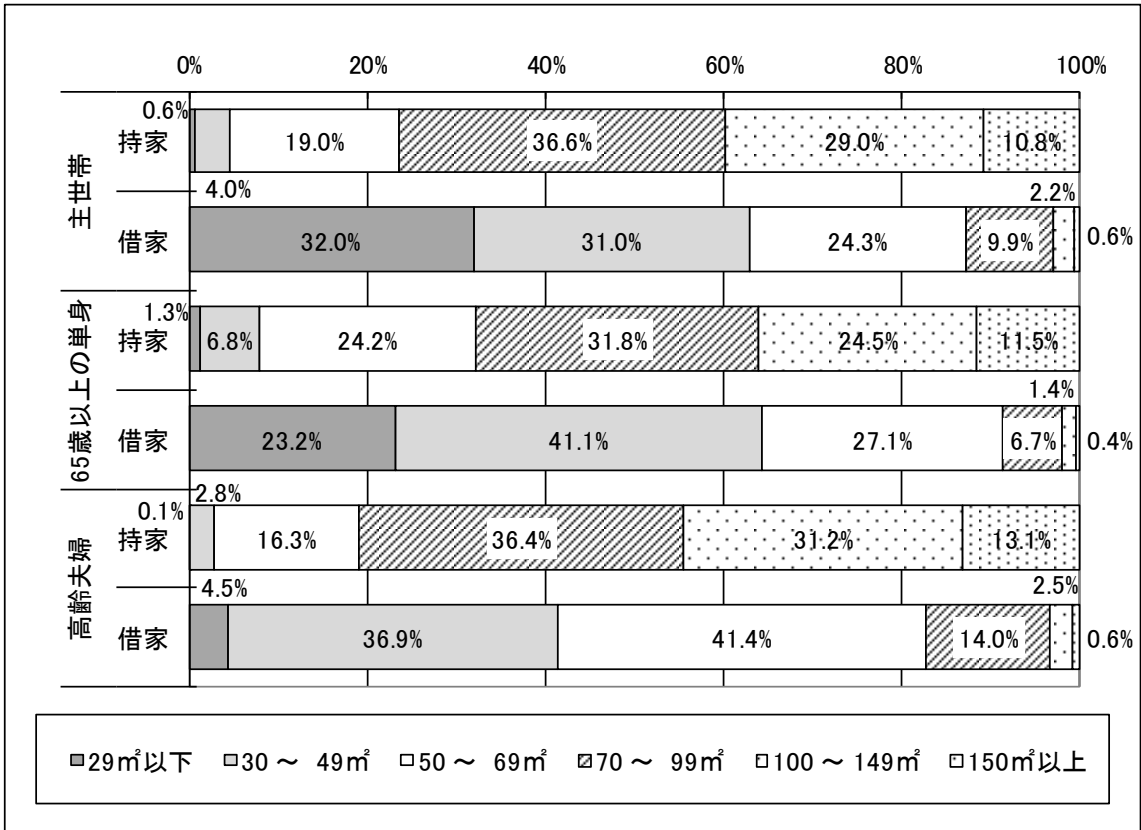
- ・ 高齢世帯の居住する住宅の所有形態については、平成 30 年と同じく、「高齢夫婦」では「持ち家」の割合が高いのに対して、「65 歳以上の単身」では「借家」の割合が高くなる傾向がみられた。また、「65 歳以上の単身」の持ち家の割合の増加が目立つ。
- ・ 高齢世帯の所有形態別の住宅規模についても、平成 30 年と同じ傾向がみられ、「借家」に居住する世帯の住宅規模は「持ち家」と比べて小さい。



図表－ 114 高齢世帯の居住する住宅の所有形態



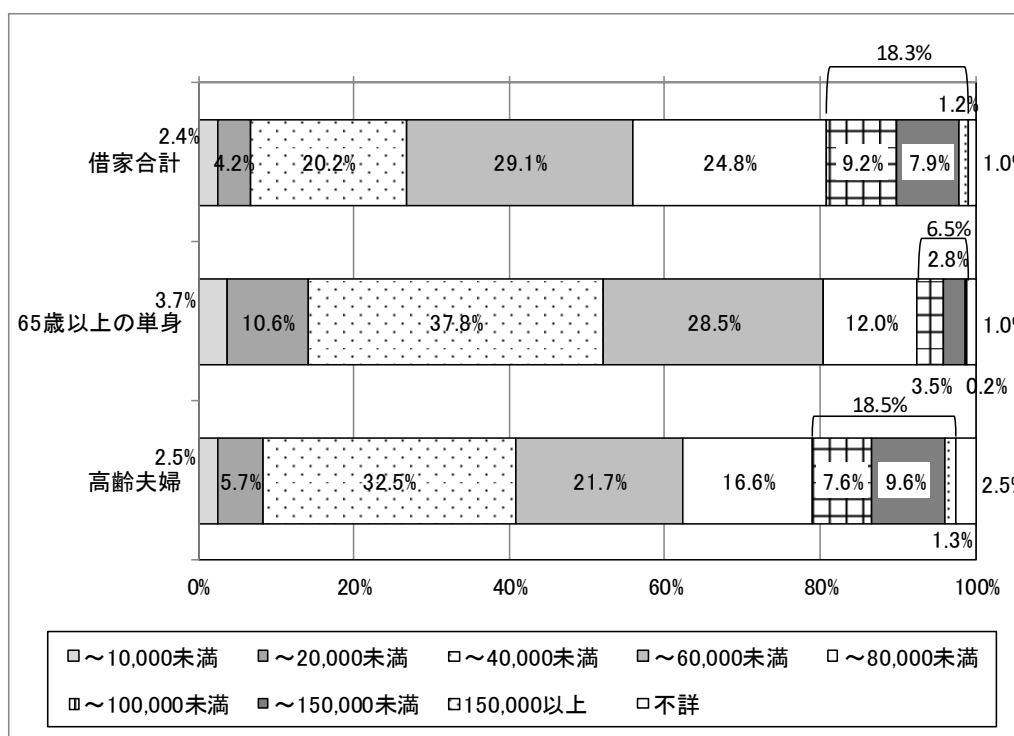
平成 30 年 高齢世帯の居住する住宅の所有形態



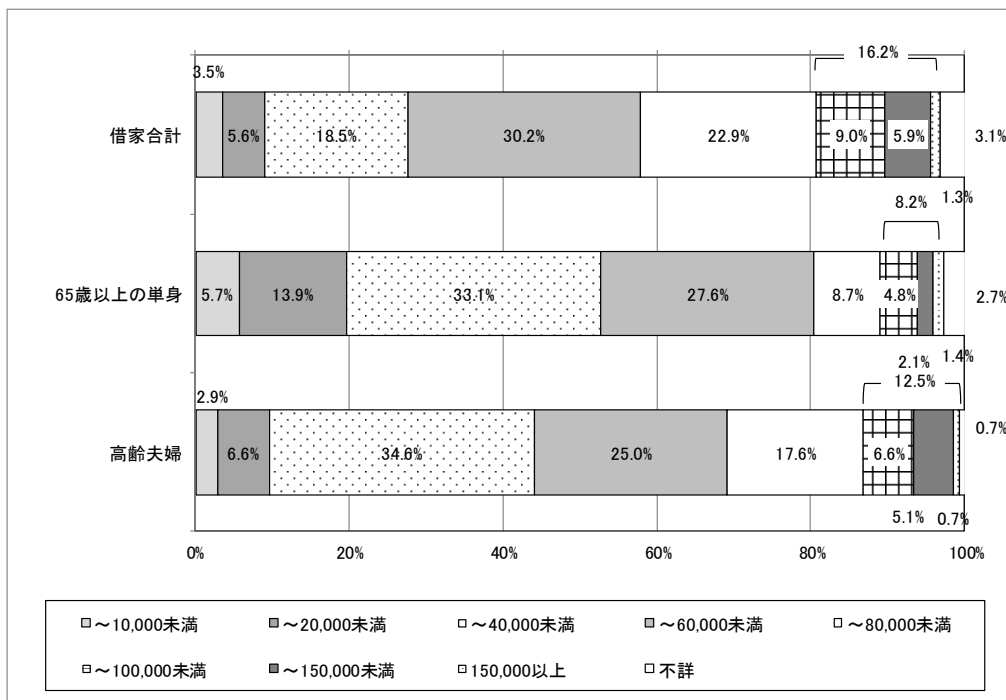
図表一 115 高齢世帯の所有形態別の住宅規模

② 家賃・間代

- ・ 借家に居住する高齢世帯の家賃・間代については、「高齢夫婦」の方が家賃・間代が高い傾向がある。
- ・ 「高齢夫婦」では8万円以上の割合が18.5%と6ポイント上昇し、家賃・間代が増加の傾向がみられる。



図表－ 116 高齢世帯の家賃・間代



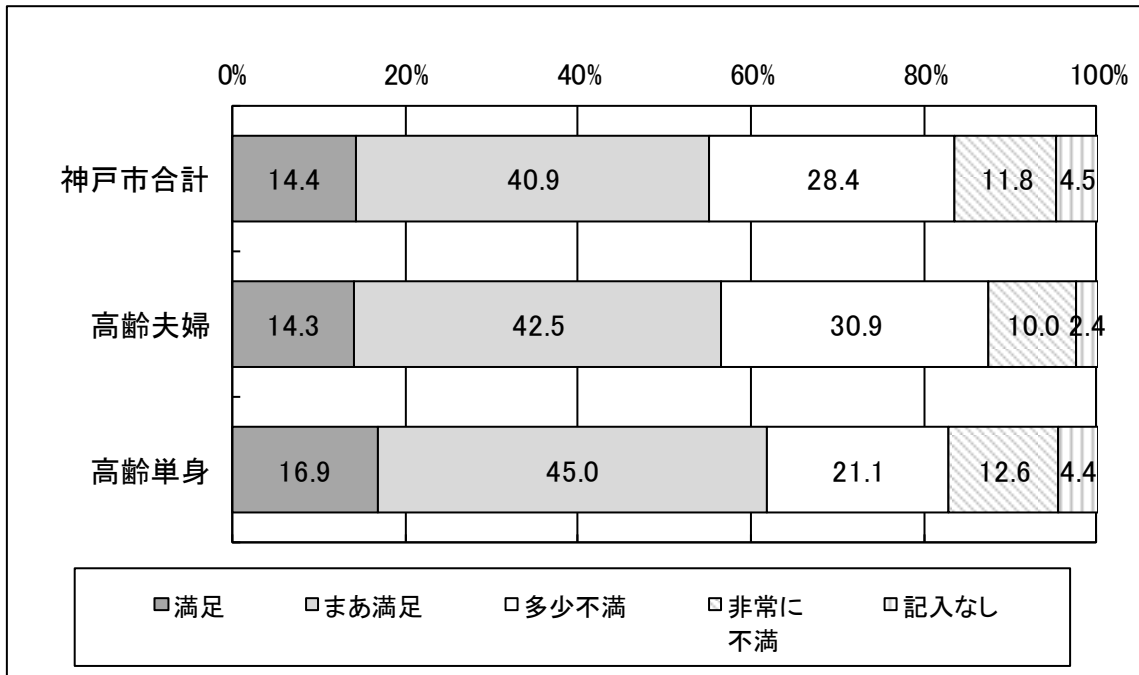
平成 30 年 高齢世帯の家賃・間代

(2) 住宅及び住環境の各要素に対する満足度（住生活総合調査）

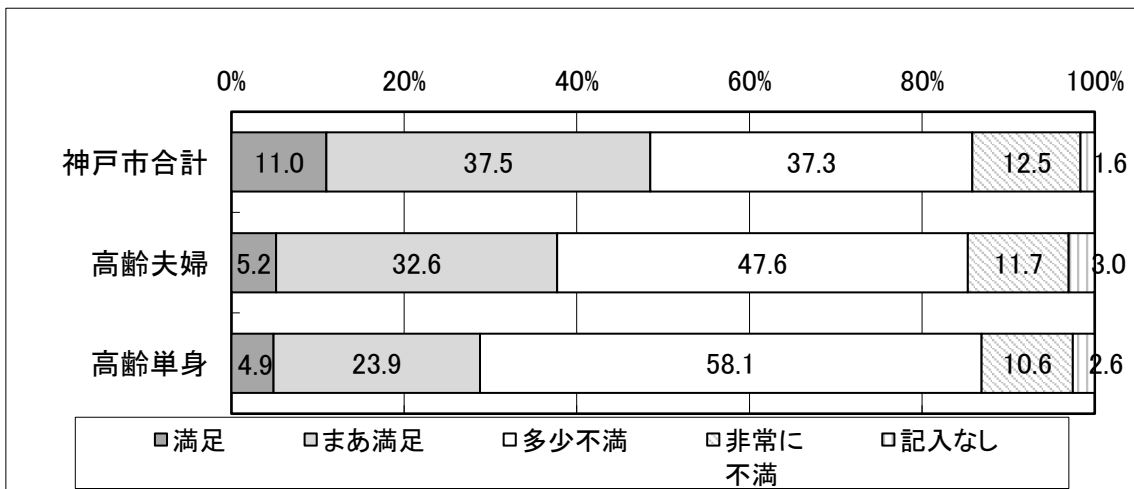
- ・ 高齢世帯の住宅・住環境に関する重点分析として、住宅及び住環境の各要素に対する満足度のうち、高齢期の住まい方に特に関わりが大きいと考えられる項目について分析を行う。

【高齢者への配慮（段差がないなど）】

- ・ 「高齢者への配慮（段差がないなど）」に対する満足度は平成 30 年から上昇しており、「高齢夫婦」「高齢単身」とも、神戸市合計を上回った。



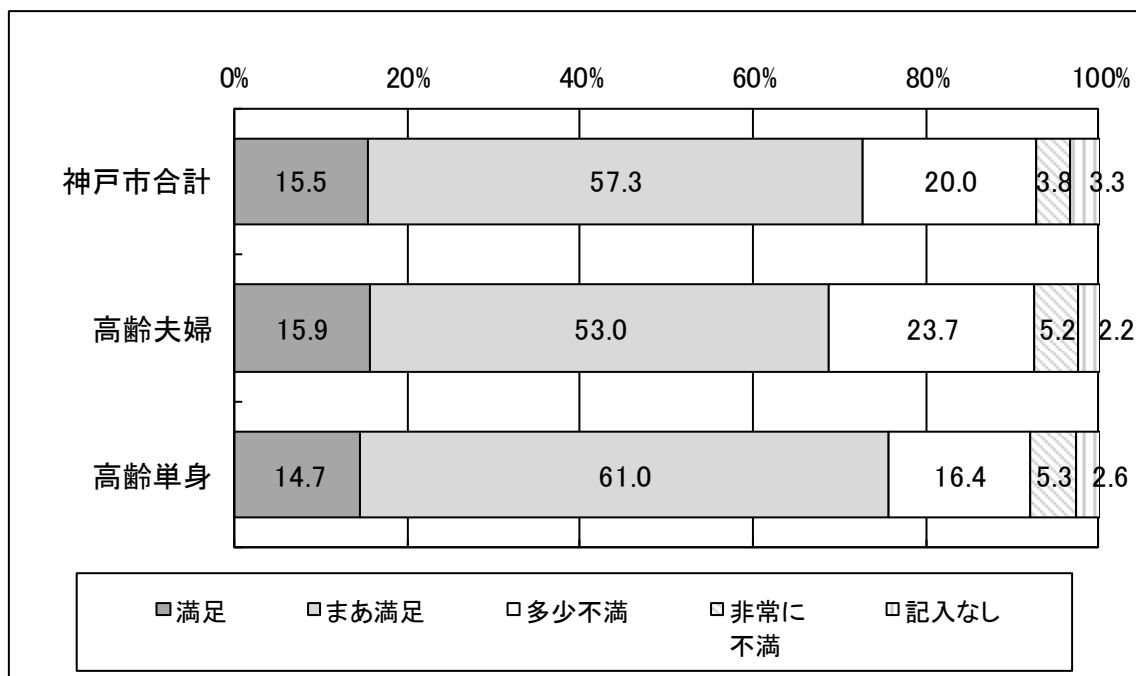
図表ー 117 「高齢者への配慮(段差がない等)」に対する満足度



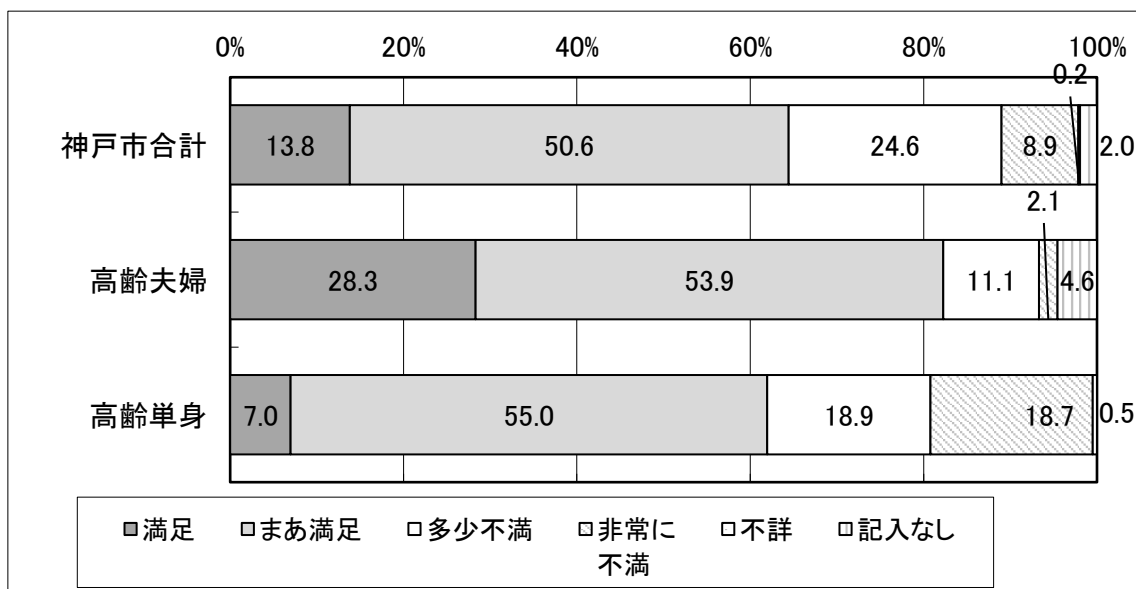
平成 30 年 「高齢者への配慮(段差がない等)」に対する満足度

【道路の歩行時の安全性】

- 「道路の歩行時の安全性」に対する満足度は、「高齢単身」では向上がみられたが、「高齢夫婦」では低下した。



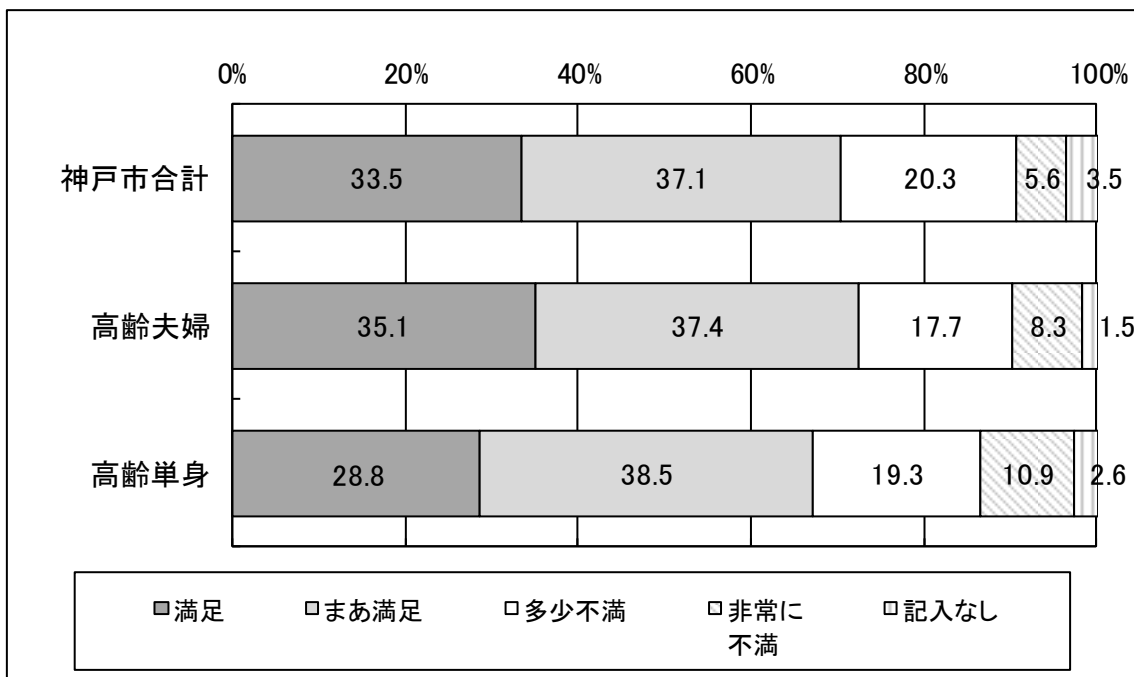
図表－ 118 「道路の歩行時の安全性」に対する満足度



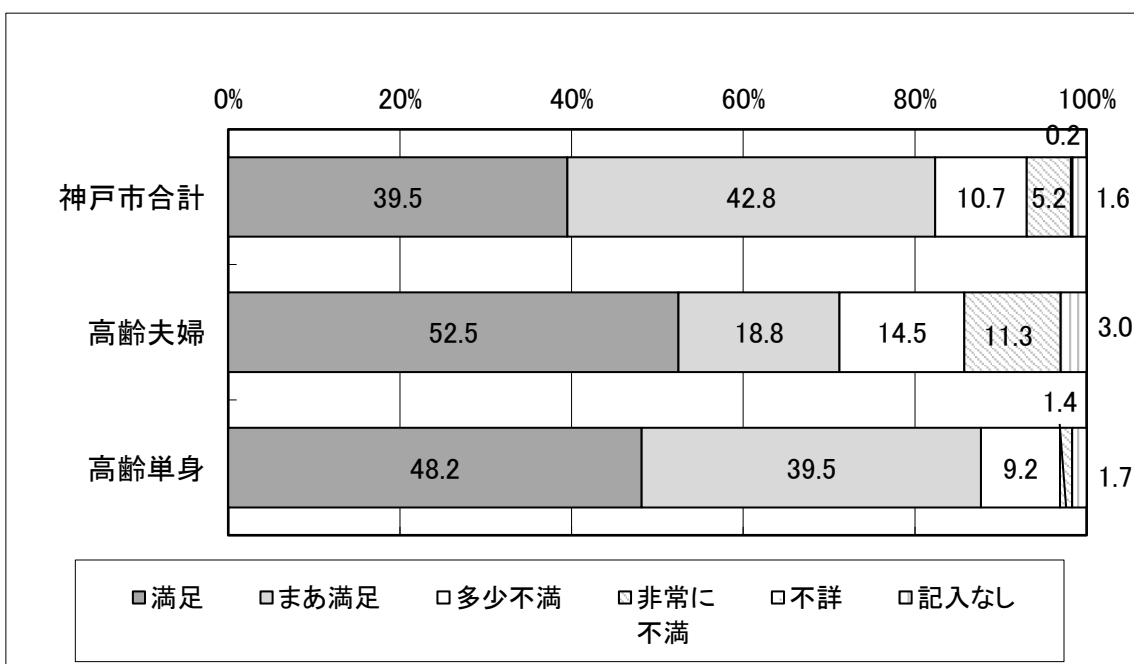
平成 30 年 「道路の歩行時の安全性」に対する満足度

【日常の買物などの利便】

- 「日常の買物などの利便」に対する満足度は、「高齢夫婦」では満足率に大きな変化はないが、「満足」を占める割合は低下した。
- 「高齢単身」では、「満足」の割合が上昇し、満足率は8割を超えて向上した。



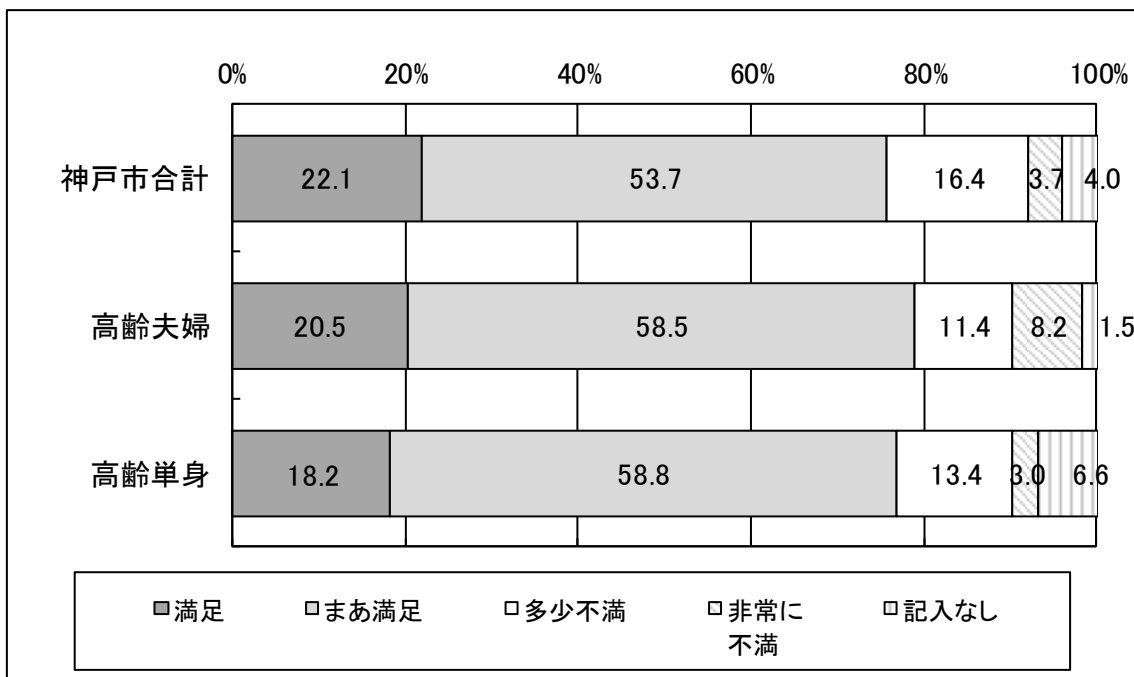
図表－ 119 「日常の買物などの利便」に対する満足度



平成 30 年 「日常の買物などの利便」に対する満足度

【「医療・福祉・介護施設の利便」に対する満足度】

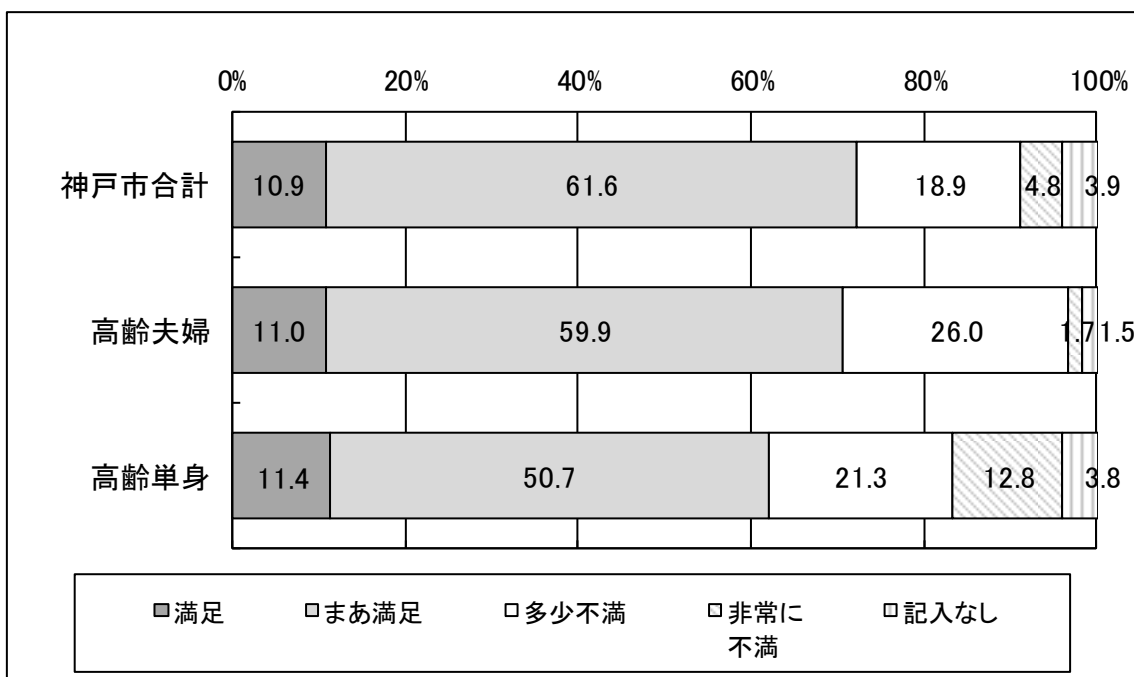
- ・ 「医療・福祉・介護施設の利便」に対する満足度は、神戸市全体と同様の傾向がみられ、「満足」は約 2 割、満足率は 8 割弱を占める。
- ・



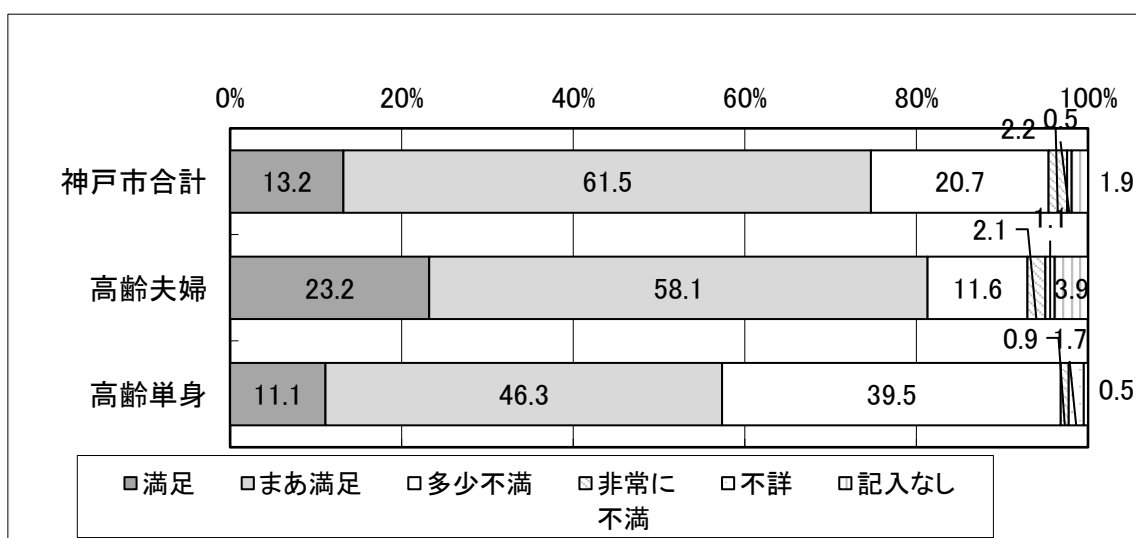
図表－ 120 「医療・福祉・介護施設の利便」に対する満足度

【近隣の人やコミュニティとの関わり】

- ・ 「近隣の人やコミュニティとの関わり」に対する満足度は、「高齢夫婦」の満足率が減少し8割を下回った。「高齢単身」の満足率はやや増加し6割を上回った。



図表ー 121 「近隣の人やコミュニティとの関わり」に対する満足度

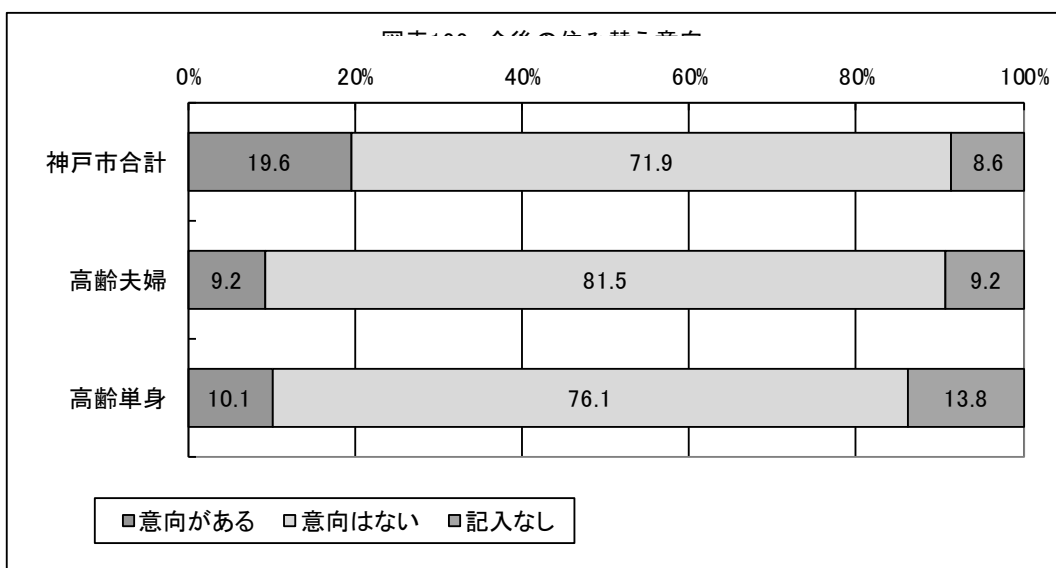


平成 30 年 「近隣の人やコミュニティとの関わり」に対する満足度

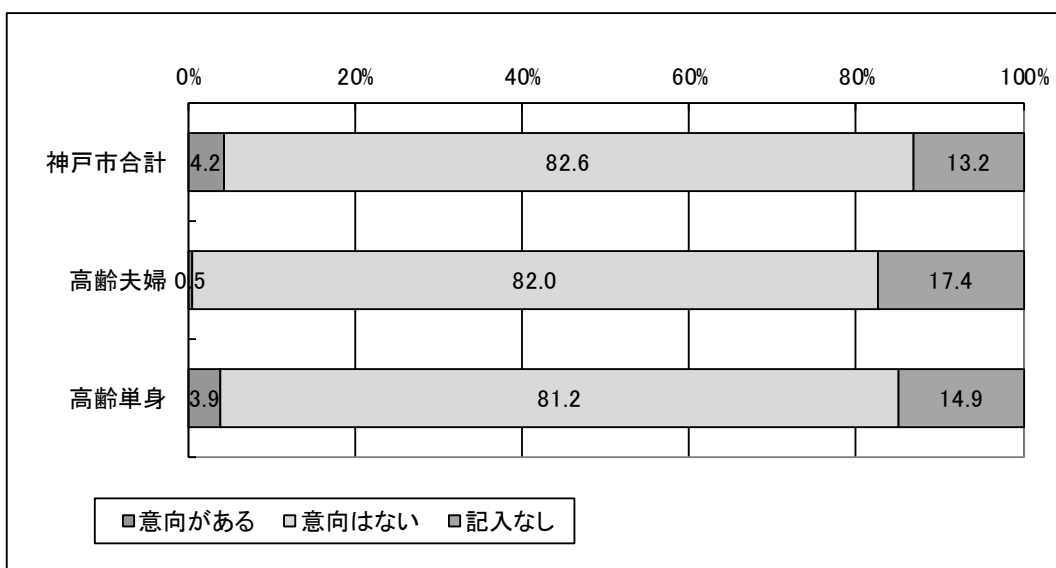
(3) 今後の住み替え・建て替え・リフォームの意向（住生活総合調査）

①今後の住み替え・建て替え・リフォームの意向の有無

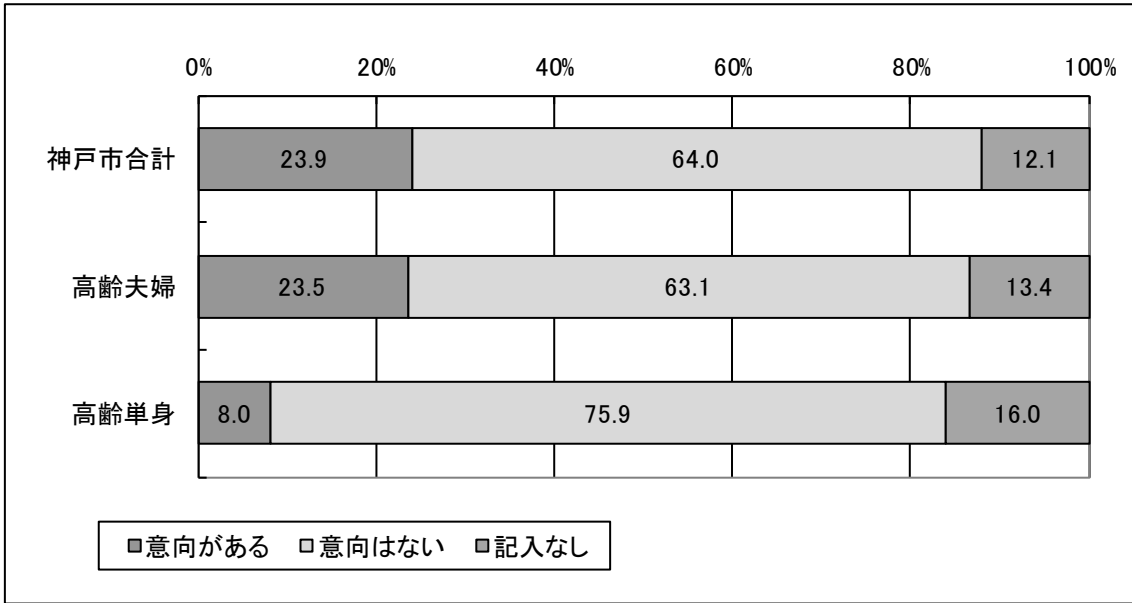
- ・ 住み替え意向については、神戸市合計と比べるといずれも低い傾向にある。
- ・ 建て替え意向については、神戸市合計と比べるといずれも低い傾向ではあるが、高齢単身の方が「意向がある」割合が高い。
- ・ リフォームの意向については、神戸市合計と比べ高齢夫婦ではあまり差が無く、意向の高さがうかがえる。



図表 122 今後の住み替え意向



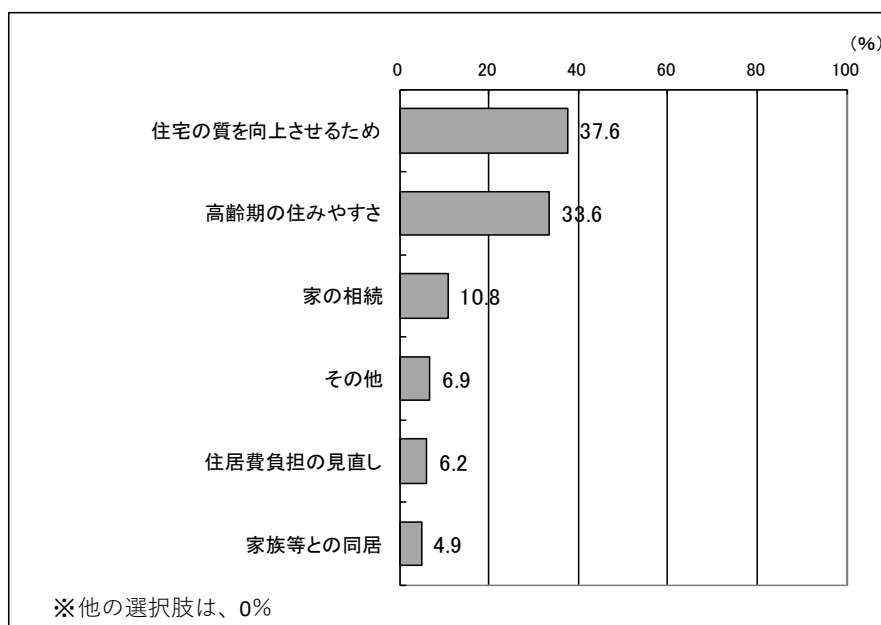
図表 123 今後の建て替え意向



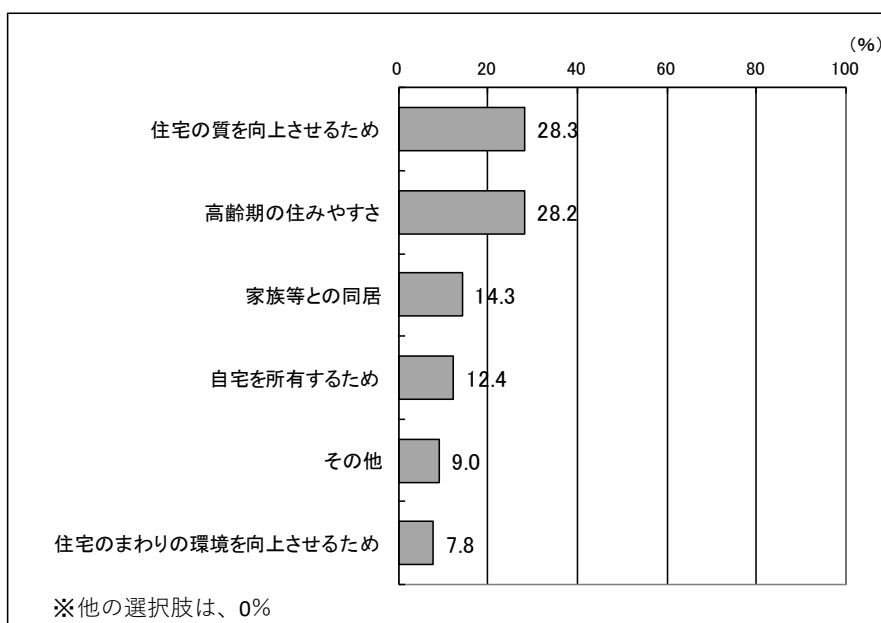
図表－ 124 今後のリフォーム意向

②住み替え・建替え・リフォームの目的

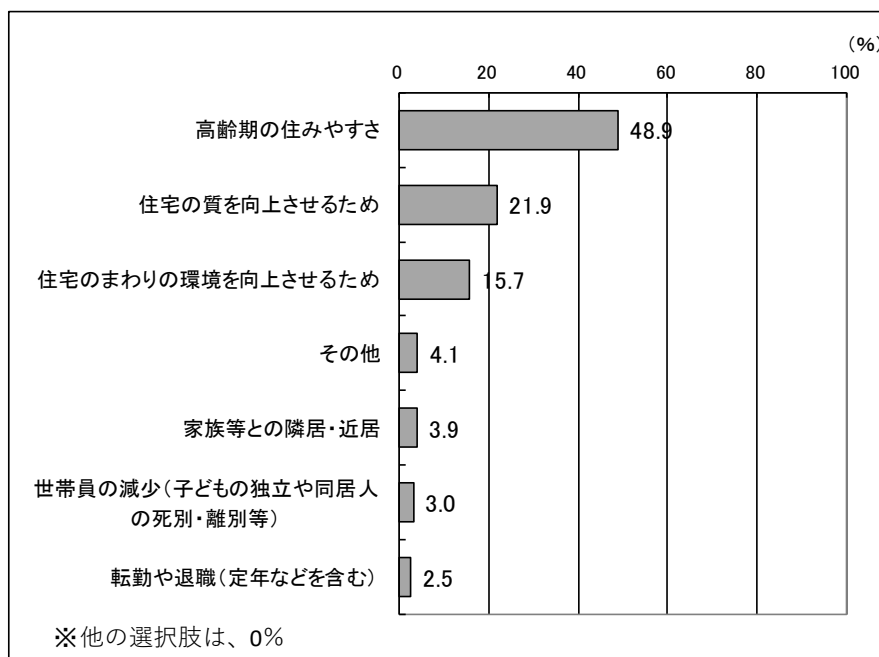
- ・ 住み替え・建替え・リフォームの目的1位と2位を調査したところ、1位として回答が多かったのは高齢夫婦・高齢単身とも、「住宅の質を向上させるため」であった。
- ・ 次いで「高齢期の住みやすさ」が多く、「高齢期の住みやすさ」は2位として回答されたものでは最も多く、関心が高い傾向がある。



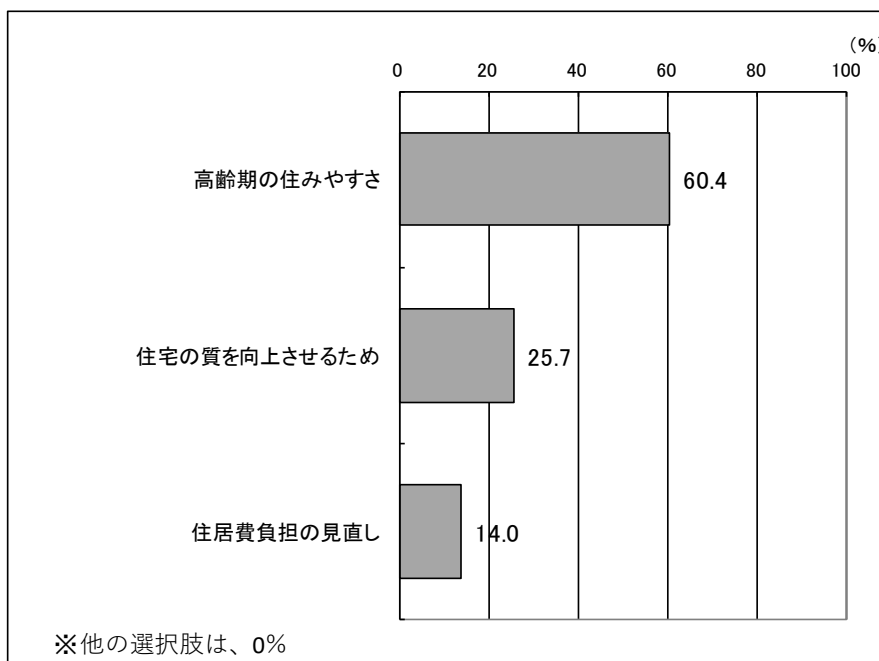
図表－ 125 住み替え・建替え・リフォームの目的1位（高齢夫婦）



図表－ 126 住み替え・建替え・リフォームの目的1位（高齢単身）



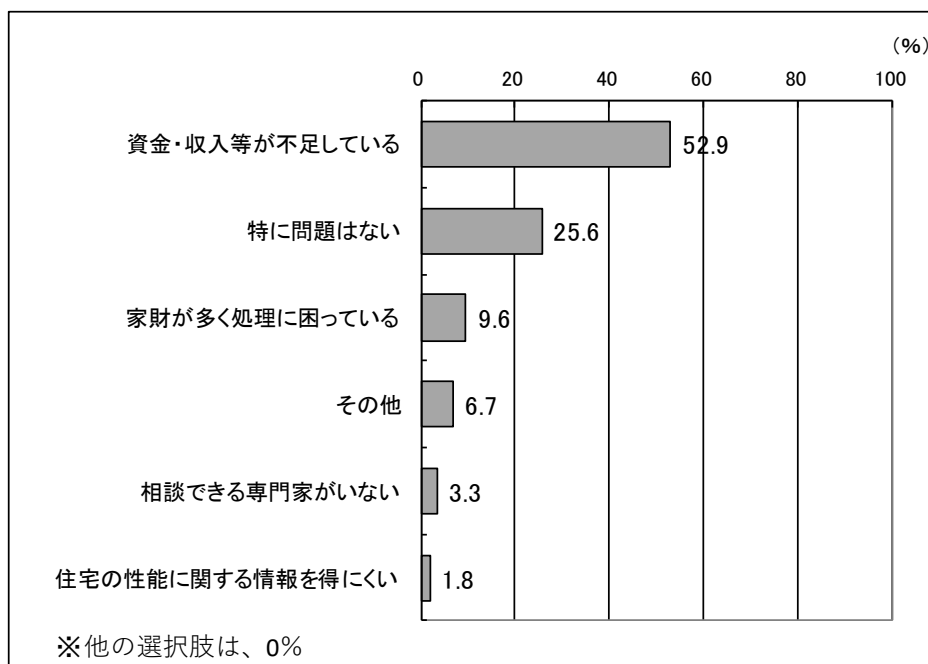
図表- 127 住み替え・建替え・リフォームの目的 2位 (高齢夫婦)



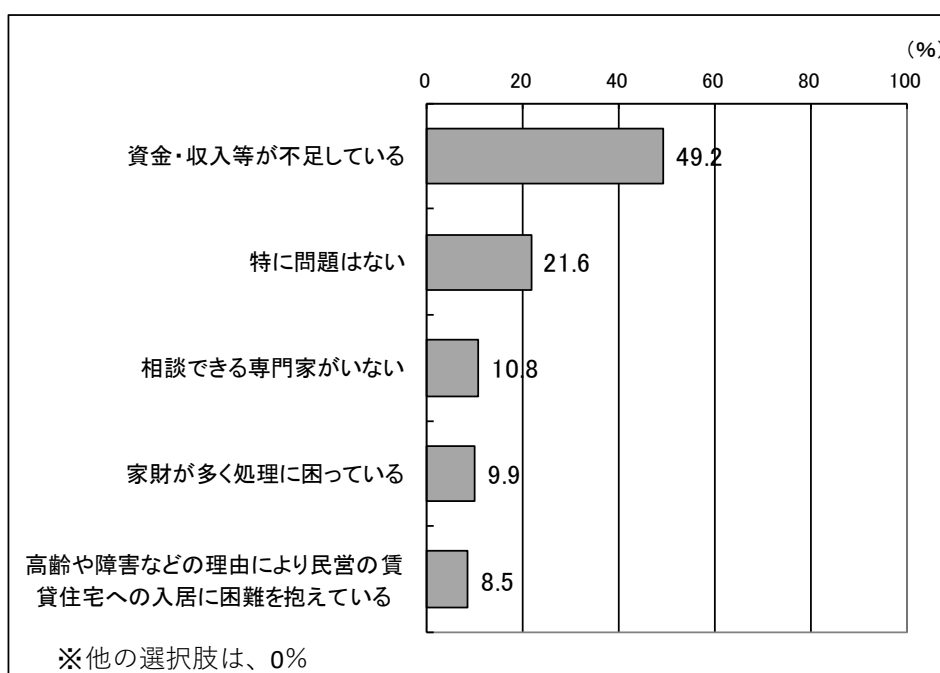
図表- 128 住み替え・建替え・リフォームの目的 2位 (高齢単身)

③実現上の課題

- ・ 住み替え・建替え・リフォームに対する実現上の課題の1位と2位を調査した。
- ・ 1位として回答が多かったのは高齢夫婦・高齢単身とも、「資金・収入等が不足している」であった。次いで「特に問題はない」が多く、高齢夫婦・高齢単身で同様の傾向がみられる。

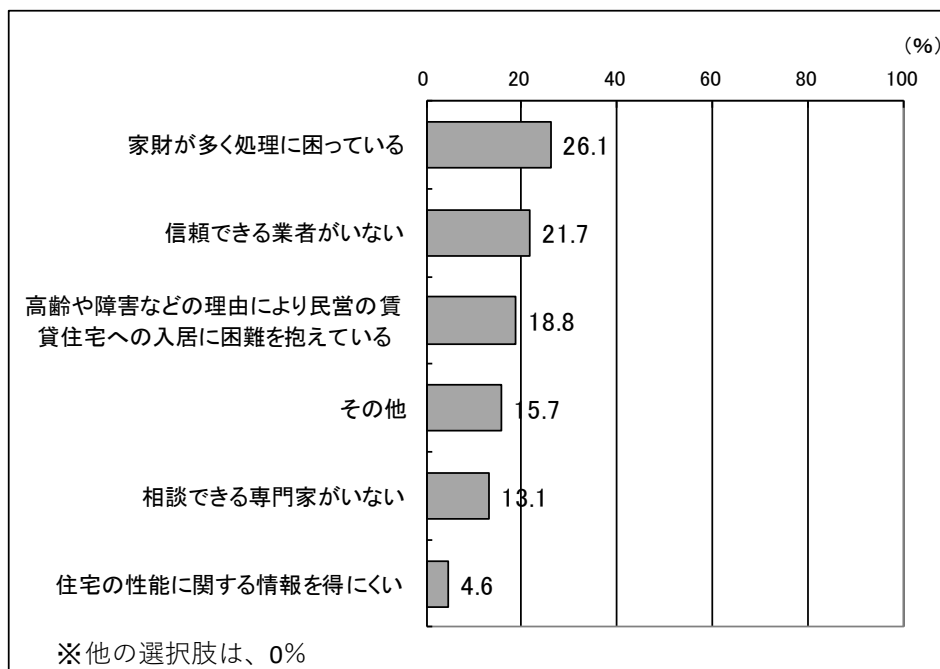


図表－ 129 住み替えの実現上の課題 1位（高齢夫婦）

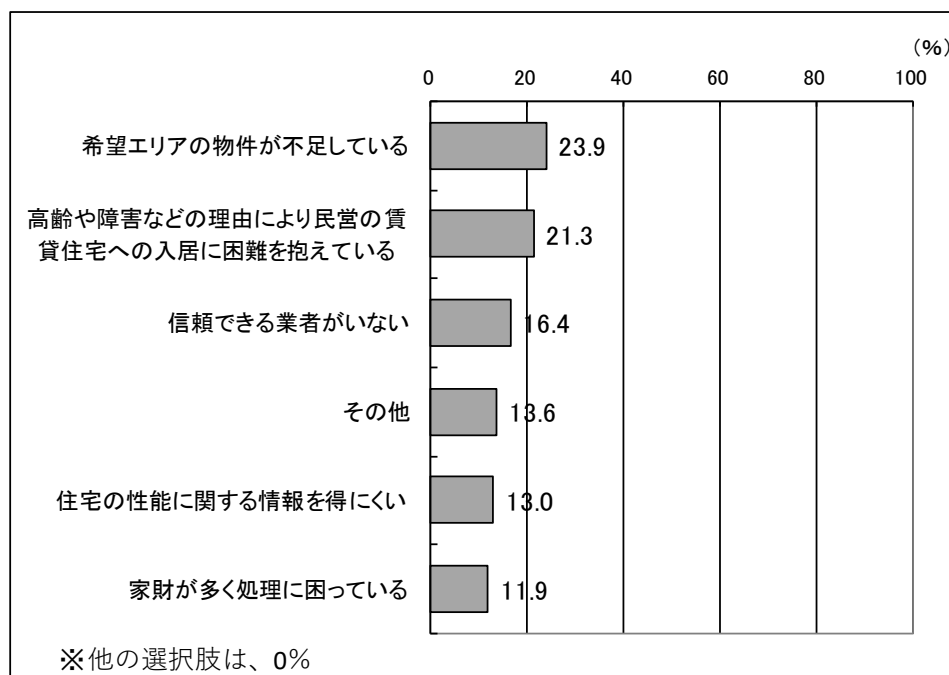


図表－ 130 住み替えの実現上の課題 1位（高齢単身）

- ・ 2位として回答が多かったのは、高齢夫婦では「家財が多く処理に困っている(26.1%)」が最も多くを占める。
- ・ 高齢単身では「希望エリアでの物件が不足している(23.9%)」が最も多くを占める



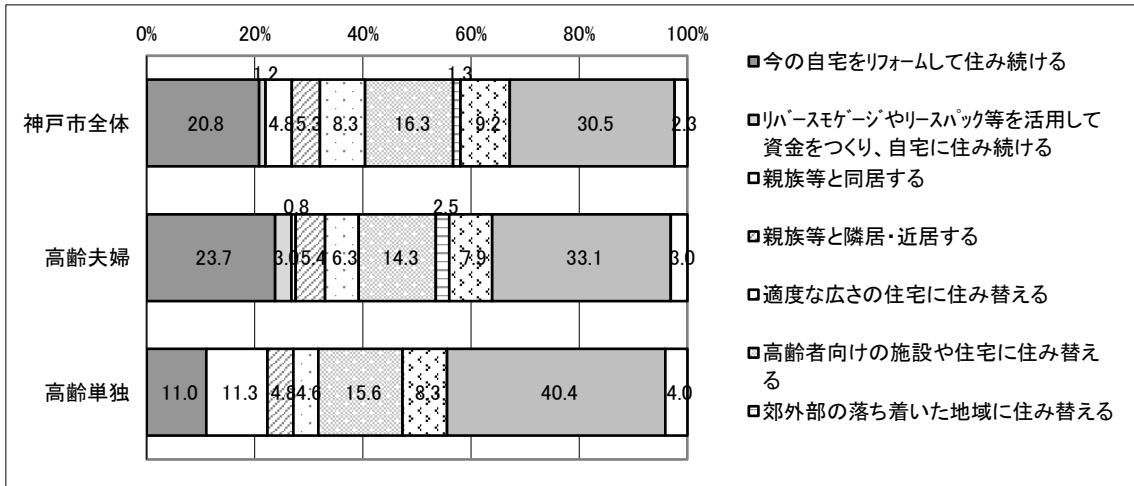
図表- 131 住み替えの実現上の課題 2位 (高齢夫婦)



図表- 132 住み替えの実現上の課題 2位 (高齢単身)

(4) 高齢期における住まい方（住生活総合調査）

- ・ 高齢夫婦、高齢単独世帯とも、「特に考えていない」が最も多くを占める。
- ・ 高齢夫婦では「今の自宅をリフォームして住み続ける（23.7%）」が二番目に多い。
- ・ 高齢単独では「高齢者向けの施設や住宅に住み替える（15.6%）」が二番目に多い。



図表一 133 高齢期における住まい方